

【親鸞部門(中学)・優秀賞】

傷つけない

私立大谷中学校 第2学年 四方花奈

私が未来に伝えたいことは「傷つけない」ということだ。未来はきっと今よりも地球温暖化が進んでいる。戦争が起きている。多くの人が自殺する。そんな世の中になっていると私は思う。そんな世界に大切なことは「傷つけない」ということだと考えた。

一つ目の例は、地球温暖化についてだ。私は小学生の頃から地球温暖化の話をよく聞いて、地球が生物の住める世界でなくなってしまうのではないかと恐ろしかった。だからエコを心がけて生活していた。しかし心のどこかでは、「きっとまだ先の話だ。」そんな風にも思っていた。けれど最近、暑すぎる。六月に真夏の暑さを記録している。このままでは、近い将来、本当に信じられない暑さになってしまうかもしれない。こんなことを感じる。しかし地球がこのようになってしまったのは、人間が地球をやりたい放題、傷つけたから地球が怒っているのだ。私はそのように思う。

二つ目の例は戦争だ。戦争は絶対に起きてはいけないことだ。もちろん戦争によって大勢の人が死ぬ。帰りを待つ人は、愛する人たちが帰らぬ人となってしまうことに心を痛める。戦争は、人の体と心、すべてを傷つける。

三つ目の例は、誹謗中傷だ。最近、SNSでの誹謗中傷により多くの人が傷つき、命を落としている。人を傷つける為に言葉を使うのではなく、言葉で人を幸せにできる世の中になってほしい。そして自分の発言に責任を持ってほしい。これを言えばこの人はどんな気持ちになるのか。よく考えて発言することが大切だ。

これらのことが少しでも改善される世の中を私は望んでいる。その為に一人一人が「傷つけない」という思いを胸に抱くことが大切だと思う。